

まなび

■花巻新渡戸記念館特別展・移動研修

①特別展「岩手における新渡戸稲造顕彰 組織・施設」
【会期】8月31日(木)まで
【会場】花巻新渡戸記念館

②花巻新渡戸記念館移動研修
新渡戸家ゆかりの地である三戸城跡や九戸城跡を訪ねます。
【日時】6月9日(金)、午前8時30分～午後4時30分
【集合場所】花巻新渡戸記念館
【定員】20人(抽選)
【参加料】500円(保険料など)
【申込開始日】5月28日(日)

①②共通
【問い合わせ・②の申し込み】花巻新渡戸記念館(☎31-2120)

■市民講座「はなまき食育教室」

心も体も健康で質の高い生活を送るための「食」をテーマとした講座を開催します。

回	期 日	内 容
1	6月19日(月)	食育ってなに
2	7月6日(木)	食とマナー
3	9月19日(火)	伝統食
4	11月14日(火)	高校生が取り組む商品開発
5	12月19日(火)	行事食
6	平成30年1月30日(火)	手前みそ作り

【時間】初回は午前9時30分～正午
【会場】まなび学園ほか
【定員】20人(抽選。初めての入優先)
【受講料】無料(昼食代、材料代、保険料などは自己負担)
【申込期限】5月31日(水)
【問い合わせ・申し込み】まなび学園(☎23-4234)

■普通救命講習Ⅰ
AEDの使い方も含めた心肺蘇生法などを学びます。
【日時】6月24日(土)、午前9時～正午
【会場】消防本部
【定員】20人(先着順)
※参加者が3人未満の場合は中止
【申込開始日】5月22日(月)
【問い合わせ・申し込み】花巻中央消防署(☎22-6124)、東和分署(☎42-2119)、花巻北消防署(☎45-2119)、大迫分署(☎48-2030)

■環境学習講座
「今日からできる、ごみの減量」
ごみの減量についての講話のほか、家庭ごみの行方を理解するために施設見学を行います。
【日時】6月28日(水)、午前9時～正午
【会場】岩手中部クリーンセンター
【集合場所】文化会館駐車場
※会場までバスで移動します
【定員】30人程度(先着順)
【申込開始日】5月22日(月)
【問い合わせ・申し込み】☎生活環境課(☎内線255)

催し

■いわて男女共同参画フェスティバル2017
【日時】6月17日(土)、午前10時～午後3時
【会場】いわて県民情報交流センター(盛岡市)
【内容】講演「仕事も人生も輝く～プラス思考的生き方のすすめ～」(講師は、株式会社資生堂顧問の関根近子さん)など
【定員】9人(先着順)
【申込開始日】5月18日(木)
※申し込み方法など詳しくは下記へ
【問い合わせ・申し込み】☎地域づくり課(☎内線420)

■高村光太郎記念館企画展
「光太郎と花巻の湯」開催中
花巻に疎開中の光太郎の持病を癒していたのは、花巻各所の温泉でした。
同企画展では、光太郎ゆかりの湯を、当時の絵はがきや資料でたどります。
【会期】6月26日(月)まで(期間中休館日なし)
【会場】高村光太郎記念館
【内容】▶光太郎の住居で使用されていた「鉄砲風呂」を初公開▶絵はがき、水彩画、水彩スケッチの展示
【問い合わせ・申し込み】高村光太郎記念館(☎28-3012)

●智恵子展望台がリニューアル
光太郎が暮らした高村山荘の裏山にある「智恵子展望台」が新しくなりました。光太郎が詩「案内」で「展望20里南にひらけて」と詠んだ風景が一望できます。

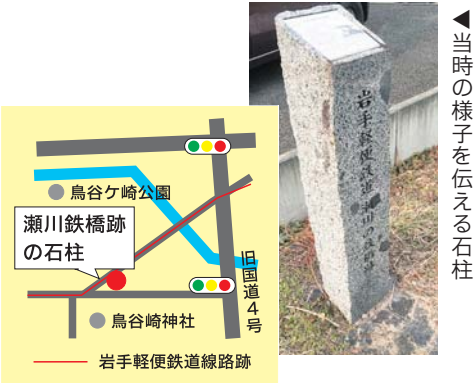
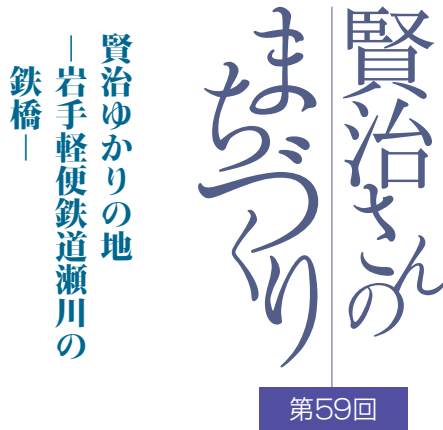


■友好都市平塚訪問市民ツアー
神奈川県平塚市で開催される「湘南ひらつか七夕まつり」を見に行きませんか。
【期日】7月8日(土)・9日(日)
【内容】▶湘南ひらつか七夕まつりの見学▶郷土芸能鑑賞▶平塚市内施設などの見学
【集合場所】まなび学園駐車場
【定員】10人(先着順)
【参加料】16,000円
【申込開始日時】5月22日(月)、午前9時
【申込期限】6月19日(月)
※申し込み方法など詳しくは下記へ
【問い合わせ・申し込み】花巻観光バス株式会社(☎26-3122)

「石手の奥の方では寄宿の窓のガラスも光る。黄ばらのひかり、すぎなと砂利。これはレールだ。それから影だ。手帳。ゆっくり行けば朝のレールは白くひかる。強くて白くかゞやく、子供のうすい影法師、私は線路の砂利も見る。」
『山地の稜』より抜粋

鳥谷崎神社の北側を走行する岩手軽便鉄道が、花巻城の堀の役目をしていた当時の瀬川を越えるために架けられた瀬川の鉄橋。高台にある城から一気に小舟渡方面に降りていく橋でした。
稗貫農学校で教鞭をとっていた賢治は、夏休みの農業実習のある日、生徒たちと一緒にこの鉄橋を渡ってイギリス海岸に向かいました。
賢治の作品『山地の稜』は、この鉄橋周辺が舞台とされています。
現在、イギリス海岸中央部に注ぐように切り替えられている瀬川。鉄橋も取り壊されいるため、当時の面影はありませんが、総合花巻病院から東へ向かう通りの間に、当時の様子を紹介する石柱があります。皆さんも賢治ゆかりの地を散策してみませんか。

【問い合わせ】
本庁賢治まちづくり課
(☎24・2111 内線365)



にこの鉄橋を渡ってイギリス海岸に向かいました。
賢治の作品『山地の稜』は、この鉄橋周辺が舞台とされています。
現在、イギリス海岸中央部に注ぐように切り替えられている瀬川。鉄橋も取り壊されいるため、当時の面影はありませんが、総合花巻病院から東へ向かう通りの間に、当時の様子を紹介する石柱があります。皆さんも賢治ゆかりの地を散策してみませんか。



クリントン村ってどんなところ？！

本市とクリントン村との交流は、昭和54年、当時の東和町民が農業研修のために同地に滞在した際、クリントン学区の教育長と親交を深めたことを契機に始まりました。クリントン村は、米国の五大湖とミシシッピ川にはさまれたウィスコンシン州にある人口2,100人余りの村です。
ウィスコンシン州の気候は、夏は過ごしやすい反面、冬は寒さが厳しいことで知られます。産業は、米国内1位の生産高を誇るチーズをはじめとする酪農が盛んで、クリントン村近郊でも大規模に行われています。自然が豊かで紅葉狩りやウィンタースポーツ、キャンプ、ボートなどのレジャーに多くの観光客が訪れています。
一方、教育熱心な州としても知られ、クリントン中学校では、スポーツや音楽なども盛んに行われています。



▶クリントン中学校の音楽授業の様子



ことし11月に、本市の中学生6人をクリントン村に約1週間派遣。学校生活やホームステイなどを通じて地元の皆さんと交流し、日本と異なる文化を体験します。
来年6月には、クリントン中学校の生徒を本市に迎え、学校生活や日本文化の体験などを通じた交流を行うことにしています。
12月3日に花巻市交流会館で開催する「国際フェア IN はなまき2017」ではクリントン村との交流について展示を行う予定です。ぜひご覧ください。

